

## 第1回 品質管理責任者講習会 結果概要

日時：平成25年11月29日（金）10:00～17:00

会場：ベルサール八重洲2階Eルーム（東京都中央区八重洲1-3-7）

主催：一般社団法人 日本冷凍食品協会

### I. 目的

認定調査及び定期検査を通して工場の管理状況を確認した結果、冷凍食品製造工場認定基準I-9で規定するHACCP的管理手法による製造現場の管理が一部の工場において十分ではなく、管理レベルを向上する必要があることが分かりました。そのため、第1回は、HACCPシステムによる製造現場の管理方法に主眼を置いた内容とし、工程管理について理解してもらうために、講習会を開催することとしました。

### II. 参加者

- ・男性：22名（76%）、女性：7名（24%）、合計 29名。
- ・講習会は、品質管理責任者になって間もない方や経験が浅い方を主としましたが、将来的に品質管理責任者になる方なども参加対象者としました。
- ・各地より参加頂き、県別の参加者数は下記の通りです。

福島県 1名	埼玉県 4名	神奈川県 2名
茨城県 4名	千葉県 5名	新潟県 2名
群馬県 3名	東京都 3名	静岡県 5名

### III. 講習会プログラム

#### 第1回 品質管理責任者講習会 ～工程管理～ プログラム

- |                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 開催挨拶、協会事業紹介            | 当協会 常務理事 尾辻 昭秀      |
| 2. 「品質管理責任者とは」            | 同 品質・技術部 部長 山本 健    |
| 3. 「工程管理の基となる HACCP の考え方」 | 同 品質・技術部 課長 蛭川 靖久   |
| 4. 「工程管理の班別演習」            | 同 品質・技術部 課長 蛭川 靖久   |
| 5. 「工程管理におけるポイント」         | 同 品質・技術部 課長補佐 吉田 一慶 |
| 6. アンケート記入、受講証明書授与        |                     |
| 7. 閉会挨拶                   | 同 常務理事 尾辻 昭秀        |

#### IV. 講習の様子

- ・講義だけではなく、班別演習を行い参加者自らが意見交換を行うことで、理解を深めていただきました。また、班別での演習は、他工場の方とのコミュニケーションの場ともなりました。
- ・当協会からは、挨拶に加え、協会の事業を紹介しました。
- ・「品質管理責任者とは」では、食品工場における品質管理部門の役割、認定制度における品質管理責任者の役割と要件、業務の全体概要を中心として講義を行いました。
- ・「工程管理の基となる HACCP の考え方」では、HACCP システムの概要を説明した後、からあげの製品説明書、フローダイアグラム、危害分析表の事例を用いて、HACCP の 12 手順 7 原則を説明しました。
- ・「工程管理の班別演習」では、ハンバーグの製品説明書とフローダイアグラムの事例を用いて、CCP の決定及び HACCP プランの作成を行いました。作成した HACCP プランは発表し、質疑応答を通して具体的に解説しました。
- ・「工程管理のポイント」では、CCP を含めた重要な工程について、工程毎の管理ポイント、良くない事例、管理方法の事例の他、品質管理責任者として現場を確認することの重要性についても説明しました。

講義風景



班別演習の様子



HACCP プラン発表の様子



## V. アンケート結果

- ・今後の参考とするため、講習会の各内容等について講義内容毎にアンケートをお願いし、29名から回答を頂きました。
- ・アンケートでは、グループ演習について高い満足度が得られ、総合でも5点満点で3.9点という結果でした。また、次回もこのようなセミナーに参加したいという結果でした。

講義内容	平均点
2. 品質管理責任者とは	3.7
3. 工程管理の基となる HACCP の考え方	3.8
4. 工程管理の班別演習	4.2
5. 工程管理におけるポイント	3.8
総合	3.9

5点：非常に満足、4点：満足、3点：普通、2点：不満、1点：非常に不満

## VI. 次回の開催について

- ・品質管理責任者は、工場の品質及び衛生の向上を図ることを推進し、工場認定に係わる品質管理業務を統括する必要があります。業務としては非常に多岐に渡りますが、講習会では、認定基準の基準Ⅰ：品質・衛生管理体制に係わる基準を中心として、3つの内容を開催する予定です。

◇工程管理：主に HACCP システムをベースとした工程管理に関する内容  
(基準Ⅰ-9, 10、基準Ⅱを中心とした内容)

◇問題発生時の対応：主に出荷判定などの問題発生時の対応に関する内容  
(基準Ⅰ-1, 8, 10を中心とした内容)

◇組織的な改善活動：主に内部監査、マネジメントレビューを中心とした組織的な改善活動に関する内容  
(基準Ⅰ-2を中心とした内容)

- ・今回は、第1回目として「工程管理」に関する内容を開催しましたが、第2回目は「問題発生時の対応」に関する内容として、平成26年2月28日に開催する予定です。詳細は、改めてご案内します。
- ・なお、「組織的な改善活動」に関する内容は、次年度開催する予定です。

以上